

BizCom 編集部員が選んだお薦めの2冊



著者：部 良一・寺本 義也・
鎌田 伸一・杉之尾 孝生・
村井 友秀・野中 郁次郎
出版社／中公文庫

『失敗の本質』

「流れを経営する」の著者、野中郁次郎氏が共著した「失敗の本質」を紹介したい。本書は、副題に「日本軍の組織論的研究」とあるように太平洋戦争の際の日本軍の失敗事例として、ミッドウェー作戦等6つの作戦を取り上げ、失敗の要因を戦略と組織という2つの次元から検討する。

戦史マニアであれば、もし日本海軍がこうしていれば・・・など、たられば的な想像が膨らむが、本書では、諸作戦の失敗を日本軍の組織としての失敗と捉え、現代の組織・企業にとっての教訓たり得るのかを分析・検証していく。

本書の読み方は、素直に戦史としても、失

敗のケーススタディとして学ぶもよい。ビジネスデザイン研究科の学生にとっても、興味深い内容であり、「意思決定」「ジレンマ」「戦略的課題」「組織論」「人的ネットワーク」「シングル・ループ、ダブル・ループ学習」など随所に経営学的やMBA関連のキーワードが満載である。

なお、私が注目したのは、日本軍の組織行動の際の「空気」である(本書282P以降に詳述)。山本七平氏の著書「空気の研究」にも通じる個人が組織全体の空気に流され抗うことなく、のみ込まれてしまう様子が描かれており、現代の企業の不祥事を彷彿とさせる。

(片山郁夫)



東京海上日動リスクコンサルティング株式会社(編集)
出版社／同文館出版

『実践 事業継続マネジメント』 災害に強い企業をつくるために』

売上・利益を上げるばかりがビジネスではない。企業の重要なミッションである「永続的な繁栄」の裏側にあるリスクを軽減させることも大事なことである。

3.11の東日本大震災(平成23年3月11日発生)で被災した東北のある企業も事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)を策定していたことにより、会社は津波で被災したものの従業員は全員助かり、今も会社は存続し続けている。その会社の社長のコメントは「BCPを策定していたおかげで想定外の事態にもパニックにならずに判断することができた」とのこと。

コストや時間に余裕がないなどの理由で後回しにされがちな業務であるが、3.11や昨年のタイの洪水以降、製造業を中心に取引先に

BCPの策定を求める企業も増えている。自社の従業員の生命や事業を守るだけでなく、CSRの観点からも必要性が高まり続けるのは間違いない。

この本は、一見難しいように思われるBCP、事業継続マネジメント(BCM: Business Continuity Management)の目的と策定のプロセスについて分かりやすく体系的にまとめられたものである。

「後悔先に立たず」— そうなる前にこの本が1つのヒントになるのは間違いないであろう。企業のみならず、これからBCPの策定を考えたという官公庁や医療・福祉・学校関係者にもお薦めしたい一冊である。

(塚田真仁)

BizCom
Vol. 42
 BizCom

編 集 後 記

EDITOR'S POSTSCRIPT



戸塚 裕介

色々企業や代表者への取材に向かい、振り返る暇も無く2年目に突入! 学業と編集作業の両立は今後も厳しいだろうけど、前進あるのみで頑張るしかないね。

片山 郁夫

1年目もラクじゃないけど、慣れたはずの2年もなかなか侮れない。後期の授業も取りたいし・・・これから「勝負の半年間」、超プラス思考で乗り切ろう!

笹本 謙一

入学から慣れる暇もなく、あっという間に残り少ない学業生活です。仕事と学業の両立を、最後まで楽しみます。

樋口 達也

10期生のみんなどできる残り少ない編集の時、当初思い描いていた想像よりも遥かに挑戦的に深くインタビューができています。今回は新たな駄菓子屋モデルを新店舗の出店までリアルタイムでフォローできていて幸せでした。

元田 絢子

文字起こしは、慣れるまで時間がかかります。でも、無心になれるので、結構好きだったりします。

塚田 真仁

卒業まで、いよいよあと1年弱、悔いの無いように過ごします!!

立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科

Biz Com Vol. 42

[BizCom] 2012年7月23日発行

■発行責任者：青淵 正幸 ■編集長：戸塚 裕介 ■副編集長：片山 郁夫 ■編集委員：(10期生)塚田 真仁、笹本 謙一、樋口 達也、元田 絢子
■デザイン：株式会社ヤギシタデザイン ■印刷：藤原印刷株式会社 ◆「Biz Com」次号の発行は2012年10月の予定です。※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

「Biz Com 編集部員によるリレーブログ “BizComCafé”」<http://bizcom.dtiblog.com/>